

# 令和3年度事業実施報告書

## 《事業実施内容》

### 1 国民体育大会への参加支援

(公財)日本スポーツ協会、文部科学省及び開催地の都道府県が共同して開催する国民体育大会に本県代表選手を選抜し、長野県選手団の派遣を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、第76回国民体育大会(三重県)は中止となった。

#### (1) 国民体育大会予選会の開催

国民体育大会の参加に向け、各競技における本県の代表となる優秀な選手を選抜するため、各競技団体が主催する予選会を共催者として支援した。

#### (2) 第42回北信越国民体育大会への選手団派遣

8月20日から8月22日までの3日間を中心会期として、本県で開催した第42回北信越国民体育大会に、長野県選手団487名を派遣した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により7種目が中止となった。

#### (3) 第76回国民体育大会への選手団派遣

三重県で開催される予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

#### (4) 第77回国民体育大会冬季大会への選手団派遣

ア 1月24日から1月30日までの7日間、栃木県(日光市)で開催されたスケート競技会、及びアイスホッケー競技会に、長野県選手団100名を派遣した。

成績はスケート競技、男女総合1位(254.0点)、女子総合1位(111.0点)であり、アイスホッケーは11位(10.0点)であった。

イ 2月17日から2月20日までの4日間、秋田県(鹿角市)で開催されたスキー競技会に、長野県選手団103名を派遣した。

成績は、男女総合2位(138.0点)、女子総合2位(52.0点)であった。

ウ 冬季大会終了時では男女総合(天皇杯)2位(402.0点)、女子総合(皇后杯)1位(163.0点)である。

#### (5) マルチサポート事業の実施

北信越国体及び本大会に県代表として出場する候補選手及び候補チームの強化合宿や練習日へ、スポーツドクター・栄養士・薬剤師・トレーナー・特殊技術スタッフ等を派遣し、障害予防・応急処置、コンディショニング、メンタルトレーニング、栄養指導、ドーピング・サプリメント指導、メカニックの特殊技術の提供等のマルチサポートを実施した。

○強化合宿等における帯同・サポート 22団体

- (6) 国体選手団ユニフォームの購入助成  
1団体に対し、購入費用の一部を助成した。
- (7) 企業訪問  
新型コロナウイルス感染予防の観点から実施しなかった。
- (8) 国体参加選手等への激励  
本県代表として国体に参加する選手等に対し、激励品を贈り支援した。
- (9) 国体参加選手へのサポート体制の充実  
国体期間中に参加選手の競技力の向上のためのサポート員への帯同費等を支援した。

## 2 競技力向上事業の推進

### (1) 指導者の養成

指導者の資質向上と競技力の向上を図るため、「指導者ミーティング」を開催したが、「スポーツ指導者研修会」については、新型コロナウイルス感染予防の観点から開催を中止とした。

#### ○指導者ミーティング

開催日：令和3年7月24日 場所：佐久市 参加者46名

### (2) 競技力向上のための環境整備

本会が所有する馬2頭を県馬術連盟に無償貸与するとともに、管理経費を補助した。

## 3 競技者育成（SWANプロジェクト）事業の推進

冬季競技において優れた素質を有する競技者を早期に発掘し、国際舞台で活躍できるアスリートを組織的・計画的に育成するため、SWANプロジェクトを関係競技団体、(公財)日本オリンピック委員会、(独)日本スポーツ振興センター等と連携して推進した。

○実行委員会 2回開催、選考部会 5回開催、育成部会 2回開催

○選考会 1次：令和3年10月16日 長野市

2次：令和3年11月3日 長野市

○開講式 開催日：令和3年11月27日 場所：長野市エムウェーブ

○共通プログラム実施回数 33回

## 4 競技者等のサポート

### (1) 医科学サポート

選手がベストな状態で競技に臨めるよう、北信越監督会議に併せコンディショニングについての研修会を実施した。

## (2) ドーピング防止の教育と啓発

スポーツ選手による薬物の乱用や誤用を防ぎ、健全なスポーツ活動を推進するため、選手や指導者を対象とした教育・啓発活動を実施した。

## 5 長野県スポーツ少年団の育成

〔 令和3年度（9月30日現在）における登録市町村数は40市町村で、  
単位団体514団、団員12,889名、指導者等3,079名となっている。 〕

### (1) 交流交歓

スポーツ少年団員の体力づくりや仲間づくりを通して、青少年の自主性及び創造性を育むため、競技別交流大会や野外活動を行った。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの大会が中止となった。

### (2) リーダーの育成

各地域の単位スポーツ少年団の活動をしながら団員のまとめ役や、指導者の補助的な役割を担い、スポーツ少年団の中核となって活動するリーダーを育成するため、小学5、6年生及び中学生を対象とする「ジュニア・リーダースクール」を開催した。

○ジュニア・リーダースクール

開催日：令和3年7月10～11日 場所：伊那市 参加者40名

### (3) 指導者の育成

スポーツ少年団活動の中心的指導者として活動を行うために必要な知識や技術を養成するため、日本スポーツ少年団等と共催でスタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会等を開催した。

	開催日	開催市町村	受講者数
・北信地区	令和3年10月23日	長野市	23名
・東信地区	令和3年11月13日	佐久市	53名
・南信地区	令和3年12月11日	伊那市	58名
・中信地区	令和4年3月19日	岡谷市	110名

## 6 スポーツ普及・交流事業の推進

地域住民のスポーツへの関心を高め、スポーツへの参加を促すため、各競技団体及び郡市体育・スポーツ協会が実施するスポーツ教室・スポーツ大会に対し支援を実施した。

## 7 総合型地域スポーツクラブの育成支援

生涯スポーツ社会の実現に向け、県と連携し総合型地域スポーツクラブの育成を推進した。

また、令和4年度からスタートする登録・認証制度について、規程の整備など運用への環境を整えた。

## 8 スポーツに関する情報提供

各競技会の成績や本会のスポーツに関する取組状況などを提供することにより、県民のスポーツへの関心を高め、もって本県のスポーツの振興と県民の体力向上を図るため、隔月刊「県スポだより」及び年刊「県スポながの」を発行した。

また、本会ホームページ及びマスメディア等の活用により、スポーツに関する情報提供に努めた。

## 9 スポーツ振興功績者の表彰

本会表彰規程により、体育・スポーツの振興に功績のあった個人及び団体を表彰するとともに、国民体育大会等において優秀な成績を収めた者に対し記念品を贈り、県民のスポーツに対する意識の高揚とスポーツの振興を図った。

### ○スポーツ振興功績者表彰

有功章：個人 22名、団体 4

栄光章：個人 17名

勲功章：3名

### ○国体等優勝者記念品贈呈

第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会：18名

第77回国民体育大会冬季大会スキー競技会：2名

令和3年度全国高等学校総合体育大会：15名

令和3年度全国高等学校定時制通信制体育大会：1名

令和3年度全国中学校体育大会：10名

## 10 関連事業への協力

(1) 県教育委員会が策定した「長野県スポーツ推進計画」（計画期間：平成30年度～令和3年度）に基づき、体育・スポーツ振興施策の推進を支援した。

(2) 平成24年7月に締結した「スポーツによる元気な信州づくり包括連携協定」に基づき、各団体と連携しながら、スポーツを通じた長野県を元気にする取組を進めた。

## 11 組織運営及び財政の確立

### (1) 中長期計画の策定等

「スポーツ団体ガバナンスコード」における中長期計画の策定義務を踏まえ、本会の重要な業務分野である競技スポーツの推進、生涯スポーツの推進、加盟団体等の組織運営体制の整備・充実に向けて、今後5年間に取り組むべき施策・事業方針を明らかにした中長期計画を令和4年3月に策定した。

### (2) 独自財源の確保

新たな寄附者の開拓を図るため、パートナー企業等制度を創設し、令和3年7月から募集を開始した。

また、賛助会員についても、引き続き広く県民からの募集を募った。

○パートナー企業等申込実績

- ・プラチナパートナー 1
- ・ゴールドパートナー 2
- ・プラチナパートナー 1

○賛助会員総数 (法人加入：111 個人加入：105)

うち新規会員 (法人加入：2 個人加入：9)

(3) 加盟団体への支援

加盟 14 競技団体に対し、「スポーツ団体がガバナンスコード」の徹底を図るため、適合性審査を実施し、適切な組織運営が図られるよう支援を行った。

また、加盟団体代表者会議に併せ、弁護士を講師に招き、ガバナンス向上研修会を実施した。

## 12 その他

(1) 長野県スポーツ協会創立 75 周年記念事業の実施

昭和 21 年に「長野県体育協会」として創立以来、令和 3 年 9 月に創立 75 周年を迎えたことを記念して、賛助会員として長年支援いただいた個人、団体を表彰するとともに、創立 75 周年記念誌を発行した。

なお、当初予定していた記念式典については、新型コロナウイルス感染防止を考慮して中止とした。

○創立 75 周年記念表彰式 開催日：令和 4 年 3 月 24 日 場所：長野市

表彰者：個人 9 名、団体 4

○創立 75 周年記念誌

内容：協会の歴史及び活動、加盟団体の歴史、国体の記録状況等

(2) 新型コロナウイルス感染症に対する取り組み

加盟団体に随時情報を提供するとともに、北信越国体、冬季国体においては、派遣選手団に対し、必要に応じ PCR 検査等を実施するなど、感染症対策に配慮した事業の実施に努めた。

(3) 東京・北京五輪出場選手への激励金の贈呈

東京五輪及び北京冬季五輪に出場した長野県関係選手 25 名に対し、激励金を贈呈した。